台東区 隅田公園花の名所マップ

台東区役所都市づくり部公園課

サクラ

～主な品種の紹介～

江戸時代からのサクラの名所である隅田公園には、約２０種のサクラがあります。
その中の主な８種のサクラについて特徴や歴史、花の時期等を解説いたします。

オオシマザクラ

大島桜

４月上旬の葉が開くのと同時に純白で一重の大輪の花を咲かせます。
葉が大きくて肉厚でつぼみは毛がなく、つるつるとしています。
香りを放つクマリンという成分が多く、漬け込むことにより香りを出し、桜餅の葉として利用されます。

フゲンゾウ

普賢象

見ごろは４月下旬。
淡紅白色の大輪八重の花を咲かせます。
２本あるめしべの先が普賢菩薩の乗る象に似ているので、この名がついたといわれています。
室町時代からあったといわれる園芸品種です。

ソメイヨシノ

染井吉野

お花見の代表的なサクラ。葉が出る前に花を咲かせます。エドヒガンとオオシマザクラの交配種といわれています。
ソメイヨシノ同士は遺伝子が同じなので、枝の重なりを気にせず横に広く枝を伸ばします。

ウコン

鬱金

見ごろは４月の中旬。花は八重の大輪で花は淡黄緑色（クリーム色）をしています。
ウコンで染めた色に似ていることからこの名がつけられました。

ギョイコウ

御衣黄

見ごろは４月の中旬。
黄緑色の中輪八重の花を咲かせます。
花びらに緑色の筋が入る特徴があります。
古くから荒川堤で栽培されていた品種です。

タイハク

太白

見ごろは４月上旬。一重咲きの大輪。白色で先端付近には細かい切れ込みが多く、全体に皺状のうねりがあります。
日本ではこの品種は失われており、イギリスのイングラム氏より穂木を贈られ繁殖をしました。

カンザン

関山

見ごろは４月中旬～５月中旬。
花は八重咲き紅色大輪のサクラ。
開きかけの花を塩漬けにし、アンパンのへそや桜湯に使われます。

イチヨウ

一葉

見ごろは４月中旬～５月初旬。
めしべが普通１個で、下半分が緑色の葉状に変化するという特徴を持ちます。

アジサイ

～主な品種の紹介～

隅田公園アジサイロードとして様々な種類のアジサイが植えられています。スミダノハナビは花の姿を隅田川の花火大会に例えたといわれています。

ホンアジサイ

ウズアジサイ

スミダノハナビ

アナベル

ウメ

～主な品種の紹介～

園内には約150本のウメがあり、なかでも梅めぐり散歩道には、約100本のウメがあります。紅梅や白梅、枝垂れ、紅白に咲き分ける品種などのウメが鑑賞できます。

紅千鳥　べにちどり

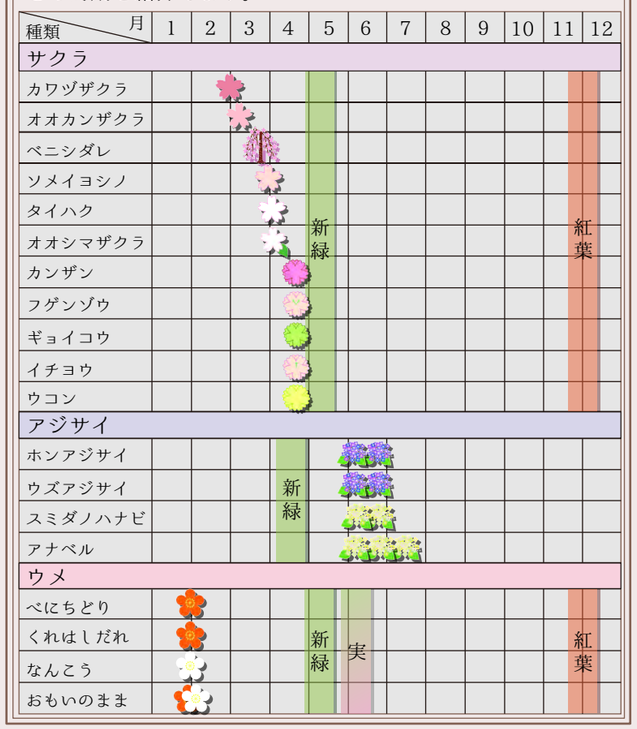
呉羽枝垂れ　くれはしだれ

南高　なんこう

思いのまま　おもいのまま

花木の年表

隅田公園にある花木の一年について、開花、新緑、紅葉などの時期を紹介します。



隅田公園千年桜プロジェクト

隅田公園では「千年桜」（三春滝桜※品種はベニシダレ）の子孫木を公園の”シンボルツリー”として守り、育て、次の世代へ受け継いでいくプロジェクトを推進しています。
隅田公園花の名所づくりボランティアにより、サクラの周囲をヒマワリや菜の花で彩る活動を行っております。

お問い合わせ

台東区役所都市づくり部公園課
〒110-8615　東京都台東区東上野4-5-6
TEL（03）5246-1321　FAX（03）5246-1319